

令和8年度スポーツコミッションシンポジウム

開催概要

○ 開催趣旨

(一財)日本スポーツコミッション(SCJ)では、スポーツを競技スポーツのみならず、健康の維持・増進からレクリエーション、体育、余暇活動等を含む身体活動すべてと捉えた上で、スポーツの有する機能や効果を地域づくり、地域の活性化にどのように活用していくか、推進組織としてのスポーツコミッション(SC)の創設や活動内容などについて、「スポーツコミッション研究会」(SC研究会)を平成21年度以降、毎年数回に渡り開催してきました。

近年、スポーツを取り巻く環境は大きく変化してきております。ビジネスツールとしてのスポーツが盛んとなり、アーバンスポーツなど近年まで若者の「遊び」であった活動がスポーツとしてオリンピック種目に採用され、昨年にはスポーツ基本法の改正もありました。これらは、スポーツを行うことが社会生活の中で重視されてきていることを意味するのではないのでしょうか。

このようなことから本年度のスポーツコミッションシンポジウムは、如何にスポーツを行い、活用して、地域の活性化やまちづくりに資するものとするかを念頭に、「地域独自のスポーツ資源を活用したまちづくり」をテーマとして開催いたします。地域には、人、もの、環境、情報・ネットワークなどに関わる様々なスポーツ資源があります。来年度から実施される「第4期スポーツ基本計画」や来年度のスポーツ庁によるSC支援事業などを見据えながら、地域の資源や強みを発揮させた地域独自のスポーツを活用したまちづくりについて議論したいと考えております。

基調講演は、日光で古くから行われているアイスホッケーを活用したまちづくりや活性化に資する活動をされており、サッカー解説者としても著名なセルジオ越後さんをお願いしております。

講演は、スポーツを活用したまちづくりや地域の活性化に取り組まれている佐賀県みやき町の岡町長から「女子サッカーの町みやき」の取組について、新たにスポーツ庁の地域振興担当となられた神谷参事官から第4期スポーツ基本計画や来年度のSC支援事業などについて、KNT-CTホールディングス(株)の青木部長からスポーツ庁の支援事業に向けた対応について、広島県北広島町の一般財団法人どんぐり財団の関口代表理事から行政やスポーツ団体とともに実践されている地域独自のスポーツ資源を活用したまちづくりについてお話をいただきます。

さらに、シンポジウムの取りまとめとして、質疑応答も含めたディスカッションを行います。

このシンポジウムで得られました知見やネットワークなどを活かし、ご参加の皆様における地域のまちづくりや活性化に資すれば幸いです。

令和8年10月吉日

一般財団法人 日本スポーツコミッション

理事長 木田 悟

- 開催テーマ：「地域独自のスポーツ資源を活用したまちづくり」
- 主催：一般財団法人日本スポーツコミッション（SCJ）
- 後援：スポーツ庁、（以下、予定）佐賀県みやき町他
- 協賛（予定）：長永スポーツ工業株式会社、岩成尚建築事務所、PSA ASIA、株式会社ティップネス、KNT-CT ホールディングス株式会社、株式会社日本旅行
- 来賓挨拶（予定）：山本左近衆議院議員（元F1レーサー）
- 日時：12月18日（金）13時～17時（12時30分開場）
- 開催場所：アビタス会議室 セミナールーム4
〒151-0053 渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー15階（新宿駅A1出口直結）
<https://space.abitus.co.jp/access.html>
- 内容
 1. 主催者挨拶：木田 悟：SCJ 理事長（10分）
 2. 後援代表挨拶（予定）：スポーツ庁（10分/20分）
 3. 来賓挨拶（予定）：山本左近議員（10分/30分）
 4. 基調講演（40分/70分）
セルジオ 越後：日光アイスバックス シニアディレクター
講演テーマ案「アイスホッケーを活用した日光のまちづくり」
 5. 講演（120分/185分＋休憩15分＝200分）
 - ① スポーツを活用したまちづくり、地域の活性化に向けて（行政の対応）（35分）
岡 毅：佐賀県みやき町長「女子サッカーの町みやきの推進に向けて」
 - ② スポーツコミッションのあり方（25分×2名＝50分）
神谷 幸男：スポーツ庁地域振興担当参事官「第4期スポーツ基本計画等について」
青木 淑浩：KNT-CT ホールディングス(株)「スポーツコミッション支援方策：様々な活動対応」
 - ③ 地域独自のスポーツ活用によるまちづくり事例（30分）
関口 昌和：一般財団法人どんぐり財団 代表理事
「三位一体による地域独自のスポーツを活用したまちづくりの事例」
 6. ディスカッション（40分/240分）
テーマ案：地域独自のスポーツ資源を活用した地域課題解決に向けて
モデレーター：木田 悟（SCJ 理事長）
パネリスト：関口 昌和（一般財団法人どんぐり財団 代表理事）
神谷 幸男（スポーツ庁 地域振興担当参事官）
 7. 終了挨拶
- 募集人数：80名
- 資料代等：＜SC協議会会員＞1,000円
＜SC協議会会員外＞自治体・SC等 3,000円、民間 5,000円 ※事前振込
- 申込先：12月16日（水）までに info@sportscommission.or.jp へお申し込みください。
12月17日（木）に、お申し込みのメールアドレスへ資料をお送りいたします。
- 意見交換会：シンポジウム終了後、別会場で意見交換会を開催（場所は新宿駅周辺を予定）
- 相談会：スポーツコミッションの創設や今後の活動、地方創生事業の提案等をお考えの自治体や課題を抱えるSCの方々を対象に、対面でご相談に応じます（12月19日（土）午前中を予定）。ご希望の方は kida@sportscommission.or.jp にご連絡ください。
- お問い合わせ：シンポジウムに関するご質問は、info@sportscommission.or.jp までご連絡ください。